

記入例

平成29年度「ふくおか地域づくり活動賞」 応募用紙

地域づくりネットワーク福岡県協議会

会長 小山 英嗣 様

応募団体名 ○○まちづくり協議会

代表者名 広域 花子

○○
まちづくり
協議会

団体概要	フリガナ	○○マチヅクリキョウギカイ
	団体名	○○まちづくり協議会
	所在地	〒800-0000 福岡県■■市○○町
	設立年月	平成6年4月
	設立経緯	設立に至った経緯について、御記入ください。 平成6年、○○校区において、住みよい地域づくりと地域住民の交流を目的として、「○○まちづくり協議会」を設立。
	会員数	50 人
主な活動地域	福岡県■■市○○校区周辺	

応募部門	応募する部門に☑を入れてください。 <input checked="" type="checkbox"/> 地域コミュニティ部門 (自治会、まちづくり協議会等が、地域の課題解決のために取り組むイベントの実施、景観づくり、青少年育成、高齢者支援、防犯・防災などの活動)
	<input type="checkbox"/> 行政との協働部門 (地域づくりの課題として行政が設定するテーマに対して、地域づくり団体が専門のノウハウを活用して行政と委託、補助金等の方法で協働して取り組む活動(行政が参加する実行委員会の活動を含む。))
	<input type="checkbox"/> 特定テーマ部門 (自然保護、文化財の保全、伝統芸能の継承、福祉の充実など特定のテーマを通じて地域づくり活動に取り組む団体が主体的に企画・運営を実施する活動(企業や他の団体、実行委員会と連携して行う活動を含む。))
	()

団体の活動について

<p>先駆性・独創性 (どのようなテーマ・視点で活動に取り組んでいるか、御記入ください)</p>	<p>〇〇校区に伝わる伝統芸能「△△」の練習を定期的に行うことで、地域住民の交流の場を作っている。現在では、「△△」で知り合った地域住民が中心となり、「△△」の周知を目的とした「△△」体験教室の開催、地元食材を使った特産品開発等、独自の企画を行っている。</p>
<p>地域課題の解決への寄与 (地域が抱える問題に対応していると思う点があれば、御記入ください)</p>	<p>〇〇校区では、少子高齢化が進み、就学や就職を機に若年層が都市部へ移り住む傾向にある。現在、取組みを行っている「△△」で、地元への愛着を深め、〇〇校区へのUターンを図っている。</p>
<p>継続性 (活動を開始してからの活動内容と経緯を御記入ください)</p>	<p>平成6年 〇〇まちづくり協議会を設立。 平成8年 〇〇小学校で伝統芸能「△△」の練習を開始。 平成10年 伝統芸能「△△」のコンサートを開始。 平成12年 「△△」体験教室を開始。 平成14年 〇〇産の野菜を使った特産品の開発を開始。</p>
<p>地域連携 (地域住民や地元団体、企業等とどのように連携しているか御記入ください)</p>	<p>〇〇校区の小学生、その親はもちろん、〇〇小学校の卒業生がボランティアとして多く参加し、活動を支えている。また、コンサート等のイベントを行う際は、地元企業▲▲の協賛、地元NPO団体による広報といった支援を受けている。</p>
<p>波及効果 (活動が地域に与えている影響について、御記入ください)</p>	<p>当協議会の活動を契機に、周辺の校区においても、地域資源の発掘とそれを活用した交流の場づくりが行われるようになってきた。当協議会の取組みは校区内住民の結束を深めるモデルケースとして、多くの地域から視察を受けている。</p>
<p>将来性 (自立した活動に向けた取り組みについて、御記入ください)</p>	<p>現在、行政と連携して取り組む商店街のイベント「□□」については、伝統芸能「△△」と組み合わせたイベントとすることで、地域外での認知度を高め、地域外からの交流人口の増加を図る。また、イベント当日の地域内における回遊を促すことにより商店街における消費を増加させ、イベントの実施に係る費用は商店街からの協賛金で賄えるよう転換していく。</p>

